

# PBL COILで 舞台を”世界”に広げてみませんか？

## PBL COIL とは

オンラインツール（ビデオチャットなど）を活用し、企業や官公庁が抱えるビジネス・行政上の課題を、海外の学生と調査・議論し、その解決策を提案する実践型の授業です。グローバル人材としての素地を養うと同時にキャリア形成に役立てることが目的です。2~4年生の全学部対象です（単位数1）。

## 第3クオーター開講予定科目

国際産官学連携PBL A, B, C, D の4科目開講を予定しています。A, Bでは米ノースジョージア大学、Cでは香港中文大学、Dでは米アリゾナ州立大学と連携します。連携企業・団体は、小島プレス工業、グローバル愛知、オレンジ・アンド・パートナーズ、愛知県庁、中日新聞アメリカ総局など、その他多くの企業・団体に授業に協力していただいています。

## 昨年度履修した学生の声



国際教養学部 国際教養学科 4年生 山本さん



人文学部

PBL COILを通して、これまでには考えられないような新たな出会いがありました。同じプロジェクトに取り組んだアメリカ人の学生と、春休みにアメリカで再会し、「このプロジェクトのここが面白かったよね！」「この部分が大変だったよね！」と思い出話に花が咲きました。素敵な出会いをもたらしてくれたPBL COILに感謝しています。

あるテーマに対して外国人学生とグループになり意見を交わしながら商品企画をし、最終的に企業の方々の前でプレゼンを行いました。直接、企業の方々から商品企画についてご教授して頂くことや外国人学生とアプリを使って話し合うことは、とても新鮮で良い経験になりました。そんなPBL COILは、大学生活の中で最も印象的な授業です。

日本文化学科 4年生 竹内さん

さらに詳しい内容や申し込みについては近日中にPORTAでお知らせします。WEB: “南山大学 NU-COIL”でも検索を！